

だい ぶ か だい 第 6 部 課題

だい かい 第 17 回

まいにち にゅうりよく 毎日パソコン入力コンクール

ぜんこくたいかい 全国大会

か だい 【課題】

だい ぶ わぶん 第 6 部 和文 B

とうろくつづ にほん せかい いさん せいど しょうらい かんが とき
登録続く日本の世界遺産 制度の将来も考える時だ

せいげんじかん ふん
制限時間 5 分

とうじつ ちゅういじこう 【コンクール当日の注意事項】

1. 競技委員の指示があるまで、この用紙に手を触れないでください。
2. 競技委員の指示にしたがい、18桁の参加番号を半角数字で入力してください。
3. 課題の入力はすべて全角文字でおこなってください。スペースと改行も字数に数えます。ただし最終行はのぞきます。

※この課題は、平成29年7月19日付、9月3日付 毎日新聞社説・余録より引用しました。(文字数1,580字程度)

かだいぶんしょう きんそくもじ 〈課題文章の禁則文字について〉

まいにち にゅうりよく いんよう ぶんしょう げんぶん と こ
毎日パソコン入力コンクールでは、引用した文章を原文のままソフトに取り込んでいるため、行頭、行末に禁則文字が来る場合があります。課題文章のPDFファイルどおりに入力すると正解になります。

しゅさい
主催

まいにちしんぶんしゃ
毎日新聞社

いっぽんしゃだんほうじん
一般社団法人

にほん のうりよくけんていいんかい
日本パソコン能力検定委員会

こうえん
後援


そうむしょう
総務省

















もんぶかがくしょう
文部科学省

こうせいろうどうしょう
厚生労働省

けいざいさんぎょうしょう
経済産業省ほか

ぎょう じづめ ぶんしょう にゅうりょく
1行35字詰で、つぎの文章を入力してください。

※  の箇所で行 (Enter) してください。

社説：登録続く日本の世界遺産制度の将来も考える時だ 
「神宿る島」の登録を機に、世界遺産の今後のあり方を考えたい。 
福岡県の玄界灘に浮かぶ沖ノ島と関連遺産群が、世界文化遺産に登録される
ことになった。国連教育科学文化機関（ユネスコ）の諮問機関が資産の一部を
除外するよう勧告していたが、外交交渉で覆した。 
日本の登録は5年連続で、文化遺産17、自然遺産4の計21件になる。 
沖ノ島には、4～9世紀の祭祀跡がほぼ手つかずで残る。朝鮮半島や中国か
らもたらされた奉獻品が出土し、「海の正倉院」とも称される。 
諮問機関から登録を認められたのは、推薦した8資産の半数だった。 
日本は、沖ノ島の古代祭祀が現在の宗像大社信仰まで連続していると訴えた
。逆転の一括登録を果たした関係者の努力に敬意を表する。 
今月下旬には、早くも2019年の登録候補を決める文化審議会が開かれる
。推薦の前提となるリストは9件にのぼる。このうち、完成度の高い1件を選
ぶ見通しだ。 
世界遺産の登録総数は1000件を超えた。著名な遺産はすでに登録され、
近年は各国とも評価が難しい複雑な候補が目立つようになった。 
このまま増やして適切な保護ができるのか。「顕著な普遍的価値」を維持す
るため登録の上限を設けるべきか。世界遺産委員会は真剣に検討する時期に来
ている。 
文化庁も制度が岐路を迎えていることを認める。20年からは、1国の推薦
枠が年1件に制限されることになった。政府と自治体は内容をさらに練る必要
があるだろう。 
世界遺産は観光に直結してきた。関心が高まり、地元住民が遺産の価値を確
認する意味は大きい。寄付などで保護活動を支える面もある。 
その半面、合掌造り集落で知られる白川郷では観光バスの増加などが景観の
悪化を招いたことがあった。登録直後に客が増えても、ほどなく減少に転じた
遺産は少なくない。 
今回登録が決まった沖ノ島では、上陸を原則的に禁じてきた。一方、外国人
客を呼び込むため、多言語で宝物を紹介するアイデアなども出ている。静かに
遺産を見守りながら、価値を伝える工夫をしてほしい。 
世界遺産の目的は人類共通の宝を国際協力により未来に引き継ぐことにある
。その原点を確認したい。 
毎日新聞 2017年7月19日 



よ ろく あおもり し さんないまるやま
余録：青森市の三内丸山に…

あおもり し さんないまるやま とやまけん お や ベ し さくらまち かなざわ し
青森市の三内丸山に富山県小矢部市の桜町、そして金沢市のチカモリ。これ
ら じょうもん いせき には クリ の 木 を 用いた 建造物跡が 残る。チカモリは 大木 を 半分 に
断ち割り、英国の「ストーンヘンジ」のように 円形 に 並べていた ▲最近の研究
によれば、自然に 植わっている クリ の 木 を 切り出したのではないとみられてい
る。約 5000 年の昔にも かかわらず、人の 手で 栽培し 管理されていたようだ
。材木として、また 実 を 食べるためである ▲その 生育は 「桃栗三年」の 言葉通
りに 早い。断ち割り や すい 材質だが、水に 強く 腐りにくい。近代になると、防
腐処理をしないままの クリ材が、鉄道の 枕木 に たくさん 用いられた ▲食材の 観
点からは、天候に あまり 左右されず 安定して 実をつける 利点がある。勝手に 落
ちるので、「狩る」のではなく「拾う」だけでいい。そして 栄養価は 高い。こ
のため、江戸時代には いくつもの 藩が 米などの 不作に 備えて 栽培を 奨励した ▲
作物としての なじみ 深さは 日本にとどまらない。現在の 産地は 中国、トルコ、
イタリア、スペイン、フランスなどに 広がるが、中世の 欧州では 食料不足を 救
った。小麦に 適さない 山地や 荒地に 植え、粉を 練った 一種の パンや かゆが 空
腹を 満たした。「貧者のパン」とも 呼ばれたという ▲その 立場は 18世紀半ば
に 普及する ジャガイモにとって 代われ、今は 菓子などで 存在感を 示す。古来
、世界各地で 命を支えてきた クリ。その 歩みを 思うと、ほっくりした 甘さが さ
らに 味わい 深く 感じる。

まいにちしんぶん ねん がつ にち
毎日新聞 2017年9月3日